

奔西走



バックナンバーは
「ときどき日記」
にあります
↓QRコード



水道料金値上げストップ署名 一万筆提出

「岡山市の水道料金を考える会」は11月7日、水道料金値上げをしないための署名9887筆を竹中副市長に手渡ししました。8月に出した署名と合計で、1万2325筆にのぼります。

署名は、11月20日を最終締め切りにして集めています。

2割値上げヤメテの声

10月24日、市役所周辺で市民団体が水道料金値上げストップの署名を、国保料引き下げを求める署名とともに集めました。平均

50戸連たん廃止 街と農地を守るか

22年前、岡山市は「50戸連たん制度」を開始、宅地化を抑えることが建前の「市街化調整区域」で、農地がつぶされ宅地が広がりま



岡山市役所周辺での宣伝(10/24)

20%の水道料金値上げの動きに「知らなかった」「署名用紙ください」などの反応がありました。

岡山市は水道料金値上げの条例案を11月議会に出す予定です。日本共産党岡山市議団は値上げストップの論戦にがんばります。

農業や賃上げなどの日本共産党の提案



共産党岡山市議団は同制度廃止を求めてきました。

福山市や倉敷市、早島町が廃止に踏み切る中、岡山市は10月24日、同制度の廃止を表明しました。来年の2月議会に関連条例を出

ひとこと

9月岡山市議会最終日の10月13日、「核兵器禁止条約を批准できる環境を整備することを求める意見書」が全議員の賛成で採択されました。核兵器禁止条約への参加を直接求める内容でないにしても画期的です。広島、長崎の市議会議長からの要請が直接のきっかけですが、各地の核廃絶を求める声も力になったと確信しています。(東つよし)

し、その2年後実行の予定です。これは評価できるものですが、人口減少が著しい地域限定で「20戸連たん制度」をつくるといった、新たな問題になりかねない政策もセットになっています。

農地の宅地化は、農業がもうけにならないことが背景にあります。農業を守ることや空き家対策が街づくりに必要な政策です。